

# ら く が き 浪学喜 木子高



**放送大学**

福井学習センター

〒910-0858 福井市手寄1丁目4-1 AOSSA(アオッサ)7F

TEL 0776-22-6361 FAX 0776-22-6431

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukui>

福井学習センター利用時間(月曜・祝日は閉所)

(火~金) 9:30~18:00

(土・日) 9:00~17:30



三里浜海岸(福井市川尻町)



(丹生郡越前町)



池上ひまわりパーク(坂井市三国町)



スターランドさかだに(大野市)

📷【写真提供】写真サークル「フォト倶楽部」

## — 目 次 —

P.1..... 巻頭言

P.2~5..... 卒業生からのメッセージ(編集サークル)

P.6..... 新任客員教員・事務職員の紹介

P.7~8..... 学習会・ゼミナールのお知らせ

P.9..... 福井学習センター在学者状況

P.10..... 単位認定試験について

P.11..... 次学期の出願、科目登録手続きについて

P.12..... 第2学期面接授業について

P.13..... 7~9月のスケジュール



## 「学び手と教え手が出会うとき」

廣澤 愛子

福井学習センター客員教員

福井大学 教育・人文社会系部門 教授

放送大学の面接授業を担当させていただいていた頃、学生の皆さんの活気と意欲、学びに向かう姿勢に心が洗われるような気持ちになったことを今でもよく覚えています。質問や意見、感想などに情熱のようなものが感じられ、どんな言葉でどんな風に応えてゆくのがよいのか、私自身、試行錯誤しつつ、また、あれこれと文献を読み直しながら、回答していたように思います。つまり、学び手である皆さんによって、自然と、教え手である私自身が、いろいろなことを学ぶ機会をいただいていたと感じます。一方、普段、私は別の大学で授業をしており、意欲的に学ぶ学生もいますが、卒業に必要な単位だからという理由で、必要に迫られて受講する学生もいます。そんなときは、この授業の中で学生が少しでもハッとさせられ、考えてみたいと思える内容・形式にしようと、まずは学生が何に興味を持ち、普段どのようなことを考えているのかを聴き、そこに合わせようと創意工夫しています。

“ Teaching is mostly listening, Learning is mostly telling. (教えることは聴くことであり、学ぶことは話すことである)” とは、著名なアメリカの学校改革者のお一人、デボラ・マイヤー氏によるものと記憶しています。最近つくづく、私なりにこの言葉の意味が腑に落ちるようになってきました。マイヤー氏の意図とは合致していない部分もあるかもしれませんが、確かに、放送大学でもわたしが普段教えている大学でも、学生の皆さんが多くを話し（質問したり、ディスカッションしたり、感想を述べたり、発表をしたりし）、わたしがそれを聴きながら、それにそって授業を構成するとき、学生の皆さんの学びが深まってゆくのが感じます。同時に、教え手である私も、そのような授業をコーディネートするために何を準備するとよいのか、どのような応答をするとよいのか、どのような資料を提示すると良いのかを真剣に考え、私自身の学びも深まっていきます。つまり、学び手と教え手がしっかりと接点を持つことができたとき、双方の学びが深まる場が実現することを実感しています。繰り返しになりますが、このような場を実現するには、学び手の主体性（意欲・関心・情熱・好奇心などに基づいた発話や対話）と教え手の主体的受容性（学び手の意欲や関心、情熱、好奇心などを積極的に聴きとろうとする姿勢）が必要不可欠です。学生の皆さんの学びが、これからも確かに深まってゆくことを心より応援しています。

## 2023 年度 2 学期 ご卒業おめでとうございます

福井学習センターから 17 名の方が卒業されました。心からお喜び申し上げます。

(敬称略・専攻, コース別五十音順)

### 教養学部 卒業生

#### 生活と福祉コース

橋向 亮介  
松本 志恵  
森下 三代  
(他 2 名)

#### 心理と教育コース

市橋 恵美  
多田 敏郎  
布川 友美  
半田 実紀  
山崎ふみ子

#### 社会と産業コース

谷口 真理  
福嶋 一美

#### 人間と文化コース

清水 建男  
出倉 義昭  
(他 1 名)

#### 自然と環境コース

多田 和博  
八尾 英樹

【福井学習センター学生表彰対象者】に選考された方(匿名 1 名含む)には、所長から表彰状と記念品が贈呈されました。おめでとうございます！

### 放送大学 名誉学生

教養学部全コースを卒業された方には「名誉学生」の称号が授与されます。

今回、福井学習センターでは、2 名の方に授与されました。心よりお祝い申し上げます。

- ・ 出倉 義昭 (2024 年度 第 2 学期 認定)
- ・ 他 1 名 (2024 年度 第 2 学期 認定)

※ご本人の同意をいただいた方について、氏名を記載させていただいております。

## 卒業生 からの メッセージ

### ご卒業おめでとうございます。

編集サークルから卒業生の皆様全員に“卒業にあたっての一言”をお願いしました。その内容について、“喜び・抱負等”に加えて、在学生に向けてのお言葉として“お勧めの科目名とその理由”及び“勉強する上での工夫”についても併せてお願いしました。今回お寄せいただいた全ての方のメッセージを掲載しました。大変参考となるメッセージをいただきましたことにお礼申し上げます。ありがとうございました。なお、一部のメッセージに追加・補正させていただきましたことにご了承をお願いします。(掲載 順不同)

#### 出倉 義昭 さん

「学生番号 061-1・・・」

私は現在 62 歳で学生番号は、061 から始まります。四十路を過ぎた 2006 年 4 月より放送大学に入学して、学んできました。熱意ある先生方の放送授業と面接授業、そして背中を押し続けていただいた福井学習センターの所長さんや職員の皆様に恵まれ、多くの糧を得ることができました。

今後も「継続は力なり」の言葉を胸に秘め、一度の人生、日々楽しみながら学び、その中で喜びを味わい(「楽学喜」)ながら過ごすことが目標です。

#### 市橋 恵美 さん

自分の興味があった、「心理と教育」のコースに編入学を決めたのが 4 年前です。

草むしりをしながら、イヤフォンで勉強し、そしてまた、仕事を調整しながら時間を作り出すことの大切さを学びました。

次の興味はパソコンですが、機会があれば「情報」のコースで学びたいと思っています。

卒業できたこと、大変嬉しく思っています。

**多田 和博** さん

気象や地球、宇宙のことを学びたくて入学しましたが、高校では「生物」を専攻していなかったためか、「生物環境の科学」、「生命分子と細胞の科学」等が楽しかったです。

知らないことばかりで、毎日が新しい発見の連続でした。

**福嶋 一美** さん

卒業するのに6年を要しました。やはり、面接授業が最後に残りましたので、最後は近県（石川、滋賀、京都、岐阜、愛知）の学習センターへも行き受講しました。

面接授業で直（生）で聞く（受講すること）は、良い経験でした。

**森下 三代** さん

今回で2回目の卒業となりましたが、早すぎて正直何も学べてない気がしています。何故なら単位数が少なくて卒業になるので、できるだけ同コースの科目を選択しないようにしていたけれど、受講したい科目により卒業となってしまいました。

高齢化であるけれど元気な人が多い現代において、もう少しのんびりペースで学習できる体系ができることを期待すると共に、目標となるエキスパートの種類を増やして頂けると嬉しいです。

また、今回卒業となりました「生活と福祉」のコースは、日々の生活に密着した科目が多いので、できればこの後も少し覗いてみたいと思っています。

いつも色々とカウンターにて、職員の皆様に助けて頂いていたことに感謝すると共に、今後ともよろしくお願ひいたします。

**山崎 ふみ子** さん

長年、福祉職に携わり定年を機に、自分のしてきたことを振り返りたいと思い、放送大学で学び始めました。

振り返ると、無事に卒業できることに喜びを感じています。あれはこういうことだったのかと納得したりの日々でした。まだ学びの途中と感じているところです。

**松本 志恵** さん

この度は、無事卒業できたことを大変嬉しく思います。

私は就職から28年経ち、学ぶ機会に恵まれ、休みの日に集中して学習しました。「持続可能な社会と生活」や「リスクコミュニケーション」などは特に興味深く学ぶことができました。

これからも探求心を忘れず、日々を過ごして行きたいと思います。関係者の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

**清水 建男** さん

教職員の皆様、ありがとうございます。  
「人間と文化」のコースにおいて、新博物館法施行規則に定める博物館に関する科目の単位を修得しました。

「学芸員」の資格取得に向けて4月より博物館実習科目を受講する予定です。

**M・M** さん

入学のきっかけは、なんとなく気になる科目について学習したいという軽いものでした。

しかし始めてみるとどの科目も面白く、もっと時間があつたら・・・と思いつつ10年近く経過してやっと卒業です。学ぶことは楽しいです。

**橋向 亮介** さん

会社でEAP（従業員支援プログラム）に携わっています。今回卒業する「生活と福祉」は、「心理と教育」、「社会と産業」に続き3つ目のコースになりますが、工作上必要な最新の知見に触れる機会をいただきました。

この4月からは、福井県立大学大学院経営学専攻に入学し、人的資源管理の原理の観点からあるテーマについて研究する予定です。

**布川 友美** さん

子育ての中での悩みがきっかけで入学しました。

入学と同時に、特別支援教育と共生社会ゼミナールに参加し、毎回、先生やゼミ生と学びを深める中で、自分たち親子の悩みは個人的な問題ではなくて、社会的な課題なのではないかと考えるようになり卒業研究に取り組みました。

こうして視野が広がったこと、先生やゼミ生との出会いは私にとってかけがえない財産となりました。

**谷口 真理** さん

編入学した「社会と産業」のコースで、主に地域づくり・地域経営と現在の状況をじっくりと学びました。

その軸として「技術者倫理」を選択。めまぐるしく変化する社会だからこそ、真にあるべきものを深く共感。お勧めの科目の一つです。

**八尾 英樹** さん

2016年退職を機に、放送大学に入学し、「心理と教育」コース、「情報」コース、今回は「自然と環境」コースを卒業できました。

今年度も継続入学しますので、福井学習センターの皆様には大変お世話になりますが、よろしくお願いたします。

## 西山のレッサーパンダ さん

私は放送大学に20年近く在籍させていただきました。多くの先生方や事務局の方々、共に学ぶ仲間を支えていただき、全てのコースを卒業できました。今後もこれが新しい出発だと思って、引き続き学んでいきたいと思えます。

お勧めの科目とその理由 親の介護や自分自身の老後を考えると、「地域包括ケアシステム」、「がんを知る」、「感染症を知る」をお勧めします。一見、暗いテーマに感じられますが、受講すれば力が湧いてきます。50代以上の放送大学学生には参考になると思えます。上手に老いたいものです。

次に、勉強をする上での工夫ですが、社会人学生にとって限られた隙間時間を利用して学習時間をつくることに尽きると思えます。放送授業、オンライン授業、面接授業の3つのタイプをそれぞれの特徴を生かし、バランス良く配分して受講されることをお勧めします。



令和5年度第2学期学位記授与式(2024.3.31)

## 入学生からの メッセージ

### 宮元 憲子 さん

### 放送大学ご入学おめでとうございます。

編集サークルでは3月31日に開催された、「入学者の集い」に出席された皆さんへ“入学にあたっての一言”をお願いしました。その内容について、“入学へのきっかけ”や“何を学びたいか”等についても併せてお願いしました。今回お寄せいただいた宮元様、お忙しい中有難うございました。

労働力の不足が問題となっている今日、働ける世代が、特殊詐欺に手を染めたり、SNSで他人の誹謗中傷をしたり、引きこもっている若者がいる現状を知った時、何が原因でそのようになるのか、勉強したいと思っています。

そして一人でも多くの方が、心豊かな人生を送れるようになると素晴らしいと思っています。

## ■ 新任客員教員・事務職員のご紹介

福井学習センターでは4月から 客員教員3名 と 事務長 が着任いたしました。  
自己紹介でいただいたメッセージを掲載します。

(五十音順に記載)

### 浅井 純子 先生

【専門分野】 北米研究、英語教育

【所属職名】 福井医療大学 保健医療学部 講師



こんにちは!英語担当の浅井です。専門は北米研究ですが、現在福井医療大学で看護師、養護教諭、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の卵たちに医療英語を教えています。医療英語といっても難しいことはなく、身体の部分から始まって、病院内の診療科、いろいろな症状の英語表現、検査・治療・手術の説明、入退院の手続きなど、臨床現場で会う外国人の患者さんと円滑に意思疎通ができるようになることを目指しています。放送大学では英語教育全般を担当しますので、英語学習について気軽にご相談ください。英検や TOEIC 受験についての相談にも応じます。学習会・面接授業でみなさまにお会いできるのを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。

### 安倍 博 先生

【専門分野】 行動科学(心理学)、時間生物学、医学教育学

【所属職名】 福井大学 高等教育推進センター 特命教授



はじめまして。3月に福井大学医学部を定年退職し、現在は同じ福井大学の高等教育推進センターで特命教員を務めております。専門は行動科学・時間生物学ですが、福井大学ではもっぱら医学教育のマネジメントに取り組んでいました。研究面での原点は心理学でしたが、生体リズムに興味をもち、体内時計のメカニズムを知るために生理学などへと分野を広げていきました。出身は大阪で、広島、名古屋、カナダ、札幌と渡り歩き、福井に来て18年になります。放送大学では、生体リズム、体内時計や睡眠をはじめとして、人の行動や心の働きについて広く皆さんと議論することで理解を深め、健康について考えていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

### 白川 晋太郎 先生

【専門分野】 哲学、倫理学

【所属職名】 福井大学学術研究院教育・人文社会系部門 講師



専門は哲学です。「哲学の先生というと白髪の年配の人をイメージしていたんですが」「哲学研究者らしくないですね」などと反応に困ることを言われることが多いのですが、たしかに比較的若い方で(前も学生に間違えられた)、ざっくばらんに学術的な話をするのが好きです。

哲学の魅力は、みずからの内に湧き上がる切実な問いに真正面から取り組み、心から満足できる答えを追い求めることができる点にあると思っています。個人的な営みでありながら、優れた哲学体系を構築するには他者との対話が欠かせないという複雑さもあります。

こうした哲学の魅力を少しでも体感してもらいたいですし、皆さんとの対話から様々なものを学びたいと思っています。

### 事務長 渡邊 裕子

4月から事務長を拝命しました渡邊です。前所属の福井大学では、地域企業の社員のリスクリングや、大学の授業を一般開放するリカレント教育などの業務に携わることもあり、私自身も業務に関連する放送大学の科目を受講してスキルアップに活用したこともありましたので、経験を活かしながら放送大学の学生の皆様へのお手伝いができるよう精一杯努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

休日は、ミュージカルや美術(西洋画、焼き物、建築物など)鑑賞が好きで、美味しいものとセットで調べではあちこち弾丸で出かけているので、今年は、文化芸術に関する科目を受けたいとワクワクしています!



姉と訪れたモネ展  
(2024年1月  
上野の森美術館)  
本人左

## ■ 2024 年度第 1 学期第 2 期 学習会・ゼミナールのお知らせ

福井学習センターの所長及び客員教員の先生方の専門分野についてテーマを設け、『学習会』『ゼミナール』を開講しています。

【第 1 学期 第 1 期（4 月～6 月）に 4 回】

【第 1 学期 第 2 期（7 月～9 月）に 4 回】

※（実施回数等は都合により変更になることがあります。）

福井学習センターの学生を基本的に対象としますが、他の学習センター学生も可とします。

受講料は無料で、単位は修得できません。皆様のご参加をお待ちしています。

※福井学習センター Web ページからも閲覧いただけます。➡



### 学習会

1 テーマ全回出席できる方。『学習会』は第 1 学期の第 1 期 4 回、第 2 期 4 回の計 8 回で構成されており（一部例外あり）、内容が連続するため、全て出席できる方が望ましいですが、単発での希望者も受け付けています。

### ゼミナール

卒業研究及び大学院進学を考えている学生を対象に、先生方の専門分野の論文等を読み・解説し、更に事例検討会・実技等を通して各自の目的に繋がる『ゼミナール』を行います。1 テーマ全回出席できる方。『ゼミナール』は原則として 15 回（1 年）で構成されています。15 回全て出席できる方が望ましいですが、半年または 3 カ月のみの希望者も受け付けています。

### 申込方法

電話（0776-22-6361）または当センター事務室で直接お申込みください。事前に申し込みをされていない方、または受講者多数の場合は、受講をお断りすることがありますのでお早めにお申し込みください。

### 定員

学習会 ➡ 各講座 10 名程度    ゼミナール ➡ 各講座 7 名程度

### 申込期間

第 2 期（7 月～9 月）の申込期間となります。各講座記載の申込締切日までに申してください。

### 学習会テーマ

浅井 純子 先生



専門：北米研究・英語教育

申込締切日 8/28(水)

## 【大学生の基礎英語】

8/31(土)、9/7(土)、9/14(土)、9/21(土) 【10:00～12:00】

第 1 期に引き続き、英語の「基礎の基礎」を復習します。

第 2 期では、一般動詞（過去形不規則変化動詞）、There is (are). . . , 命令文、it の用法を学習する予定です。

【準備物】 もしお手元があれば英和・和英辞典（電子辞書可）をお持ちください

English!

### 学習会テーマ

安倍 博 先生



専門：行動科学・時間生物学

申込締切日 7/7(日)

## 【生体リズムと健康を考える（2）】

7/11(木)、7/25(木)、8/8(木)、8/29(木) 【15:00～17:00】

私たちの身体機能は、一定の時間間隔で繰り返す生体リズムによって時間的に調節されています。その中でも睡眠や体温など、約 1 日を周期とする概日リズム（サーカディアンリズム）は日々の健康にとってとても重要です。この学習会では、概日リズムとは何か、それを動かす体内時計はどのようなメカニズムか、そして、概日リズムが私たちの健康にどのように関わるのか、など生体リズムの基本的知識から、参加者の皆さん自身が「なぜ」と思うことを取り上げて、それを自身で調べてプレゼンし、皆さんとディスカッションしたいと思います。

学習会テーマ

【近現代史を学び直す】

木村 美幸 先生

7/27(土) 【10:00~12:00】  
【13:00~15:00】 8/4(日) 【10:00~12:00】  
【13:00~15:00】



専門：日本近現代史

申込締切日 7/24(水)

近現代史の歴史は今の国際社会や日本を理解する上でも重要です。本学習会では、日本近現代史を学び直すことを目標に、特に講師の専門である軍隊・戦争に関する歴史に重点をおいて学び直していきたいと思ひます。基本は高校レベルの話を進めた上で、講師の専門である戦争・軍隊については発展的な内容も扱いたいと思ひます。また、適宜質問に答えていく方式にしたいたいと思ひます。

学習会テーマ

【恐竜寺子屋】



柴田 正輝 先生

7/24(水)、7/31(水)、8/21(水)、9/4(水) 【16:00~17:30】



専門：古生物学

申込締切日 7/20(土)

恐竜王国福井。駅周辺には数多くの恐竜が出没しています。ですが、その姿や形は知っていても、知らないことが多いのが恐竜。今さら聞けない恐竜の“いろは”を学習しましょう。参加者には、ご自身が持っている“今さら聞けない恐竜についての疑問”をみんなで共有し、それを調べていただきます。そこから恐竜の知識を深め、探求をおこないましょう。

ゼミナールテーマ

【確率論】

小野田 信春 先生

8/10(土)、8/24(土)、9/7(土)、9/14(土) 【14:00~16:00】



専門：可換代数学

申込締切日 8/7(水)

第1期の続きで、連続的な確率分布を扱います。分散や相関係数、正規分布、推定、検定などの統計に係る事項についても学習します。



ゼミナールテーマ

【自分の哲学をつくる】

白川 晋太郎 先生

7/27(土)、8/10(土)、8/31(土)、9/21(土) 【9:30~11:30】



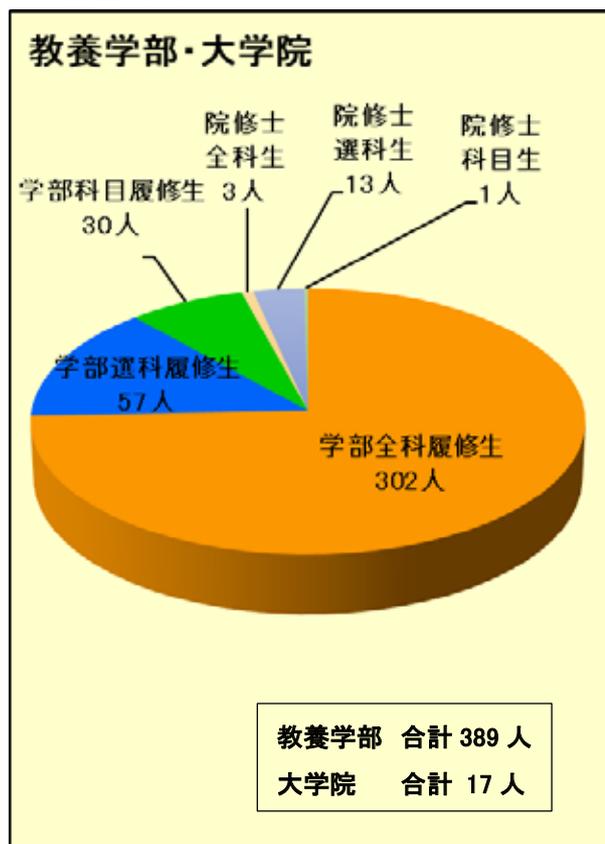
専門：哲学

申込締切日 7/24(水)

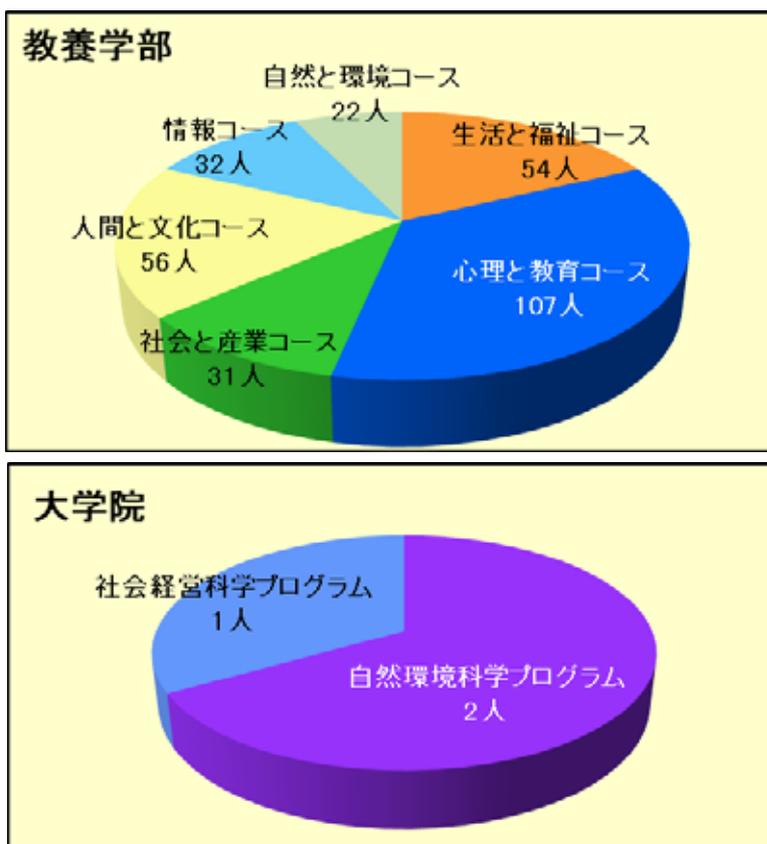
哲学というと何やらよくわからないことを言う難しい学問に思われるかもしれませんが、実際には自分の切実な問いにじっくりる答えを与えようとする素朴な営みです。とはいえ独りよがり好き勝手なことを言うのとは違いますから、いろいろな人との議論を通して批判的吟味を受けなければなりません。

本ゼミナールでは、講師が哲学の楽しさの二本柱である「自由で創造的な思考」と「他者との純粋な対話」を味わってみたいと思ひます。そのため毎回担当者に何らかのアイデアを書いてきてもらい、それをもとに参加者で議論して、最終的には（ささやかなものでいいので）自分の哲学を作ってもらえたらと思ひます。

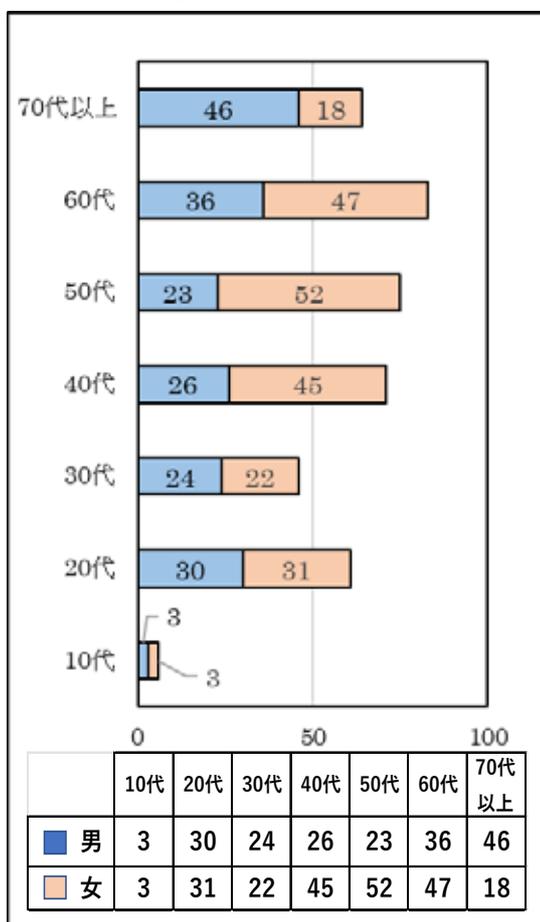
■学生種別人数



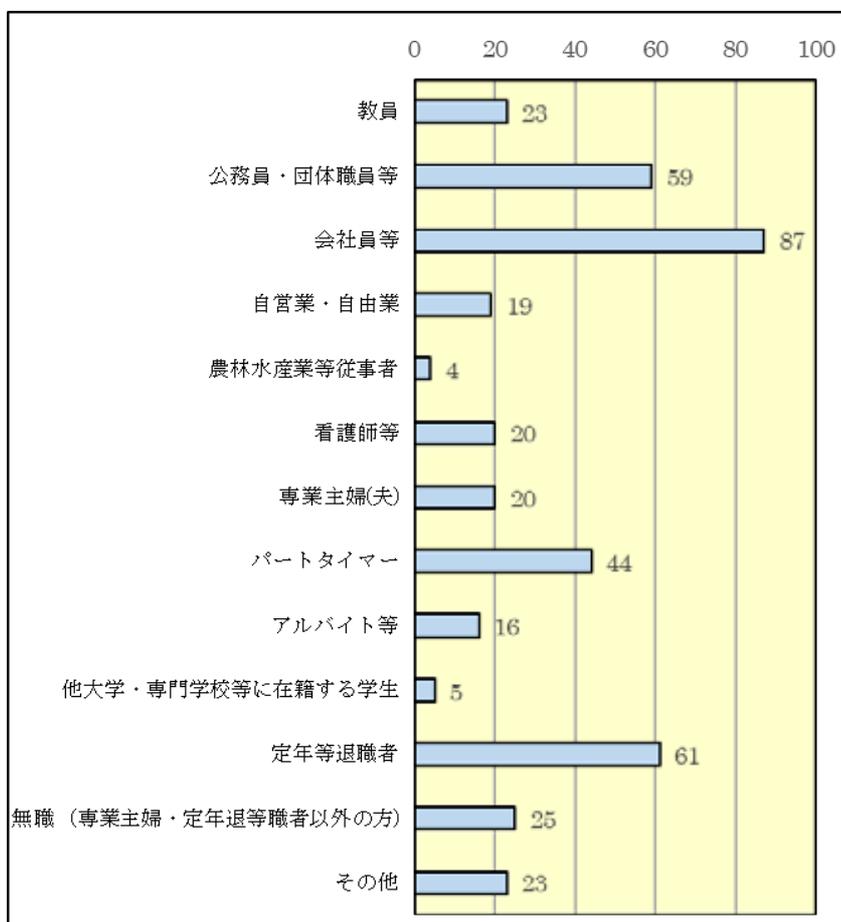
■学部・大学院（全科履修生）所属別人数



■年齢別・男女別人数



■職業別人数



## ■ 単位認定試験について

# 2024 年度第 1 学期単位認定試験

単位認定試験期間は出題形式により締切日時が異なります。  
ご注意ください。

### Web 試験（試験日程）

【記述・併用】2024 年 7 月 14 日（日）9:00 ～ 7 月 18 日（木）24:00

【 択一式 】2024 年 7 月 14 日（日）9:00 ～ 7 月 22 日（月）17:00

### 郵送試験（試験日程）（※郵送科目はご確認をお願いします）

2024 年 7 月 14 日（日）～7 月 18 日（木）必着

## Web 試験について

◆試験はシステム WAKABA へログインして受験します。

◆1 科目 50 分の制限時間があります。（試験期間中いつでも受験可）

ご自宅等で受験をする場合は、試験期間中であれば都合の良い時間を選んで試験を受けることができます。ご自宅等での受験が難しい場合は、学習センターにて学習センターのパソコンを使用して試験を受けることができます。その場合は原則、『授業科目案内』に記載の試験日・時限での受験となります。

◆解答を開始すると、50 分のカウントダウンが進み始めます。受験は 1 回のみ、カウントダウンを止めることはできません。集中できる環境を整えてから受験しましょう。

◆解答の途中で 50 分経過した場合、その途中までの解答が自動的に提出されます。

◆なお、個人の操作ミスや機器トラブル・通信環境の不備により受験に支障が生じた場合について、救済措置はいたしかねますので、操作確認・動作確認をした上で操作や受験環境に不安がある場合は、学習センターで受験することをおすすめいたします。

★学習センターでの受験には申請が必要です！学習センターでの受験を希望される方で申請がまだの方は、早急に福井学習センターへご相談ください。

## 新入生の方および初めて Web 受験をされる方へ

◆システム WAKABA にログインがまだの方は、早めにログインをしてみましょう！

◆しばらくログインされていない方は、ID およびパスワードの再確認をしましょう！

◆Web 単位認定試験システムの体験版の操作をしてみましょう！



単位認定試験期間前までに、必ず体験版を操作しておいてください。操作する際、試験当日に使用する予定の端末を使いましょう。体験版は、システム WAKABA の学内リンクより『Web 単位認定試験』をクリック→科目一覧の『Web 単位認定試験体験版』をクリックして開始します。

## ■ 次学期の出願、科目登録手続きについて

7月中旬に放送大学本部より科目登録申請要項や継続入学関連書類等、次学期に向けての重要な書類が送付されますので、内容をご確認のうえ、忘れずに手続きを行ってください。

※集団入学又は共済組合を利用して入学された方には継続入学関連書類は送付されません。大学本部又は福井学習センターまでお問い合わせください。

※出願・手続きの際は、『学生生活の葉』を参考にしてください。

### 2024年10月以降も学籍が続く学生

- 全科履修生  
(卒業見込みの方、在学期間満了となる方を除く)
- 修士全科生
- 2024年4月入学の選科履修生・修士選科生

### 2024年9月で学籍が切れる学生

- 2024年9月で卒業見込みまたは在学期間満了となる全科履修生
- 2023年10月入学の選科履修生・修士選科生
- 科目履修生・修士科目生

### ◆科目登録申請◆

#### 郵送

「科目登録申請票」を郵送

8月15日(木)～8月30日(金)【本部必着】

#### システムWAKABA

「教務情報」の「科目登録申請」から手続き

8月15日(木)9時～8月31日(土)24時



- 面接授業の科目登録も併せて行ってください。優先順位を決めて登録してください。定員を上回る申請があった場合は抽選となります。
- 今学期 初めて登録した科目で、通信指導未提出・不合格の方、または単位認定試験が不合格の方は科目登録を行わなくても再試験を受験できます。
- 登録申請後、科目登録決定通知と払込取投票が約2週間～1か月で届きます。

### ◆継続入学の出願◆

#### 郵送

「出願票」を郵送

9月10日(火)【本部必着】

#### システムWAKABA

「教務情報」の「継続入学申請」から手続き

6月10日(月)9時～9月10日(火)17時



- 次学期に再試験のみ希望される場合も、継続入学の手続きが必要です。
- 面接授業の登録申請を希望する方  
科目登録期間中(8/15～8/31)に募集要項6～7頁参照の上、システムWAKABAにて登録を行ってください。
- 選考結果通知と払込取投票が2週間程度で届きます。

## ■ 2024年度 第2学期 面接授業について

(日程順)

担当講師	科目名	日時	時限	定員
梅村 憲子 大山 宮和瑚	歌曲の魅力を探る	10/12(土)～10/13(日)	1～4限	10
浅井 純子	医療・看護英語にチャレンジ	10/12(土)～10/13(日)	1～4限	10
春風亭 昇吉	人生が愉しくなる落語学 9	10/19(土)～10/20(日)	1～4限	40
 柴田 麻美	心理学実験1	10/26(土)～10/27(日)	1～4限	20
秋山 肇	福井の産業科学遺産に学ぶ	10/26(土)～10/27(日)	1～4限	15
竹本 拓治	デザイン思考で新規事業を考える	11/9(土)～11/10(日)	1～4限	30
ヤスミン モスタファ	共存するための社会のあり方	11/9(土)～11/10(日)	1～4限	16
木村 美幸	海軍志願兵と地域社会	11/16(土)～11/17(日)	1～4限	30
石井パークマン 麻子	インクルーシブ教育と共生社会 I	11/16(土)～11/17(日)	1～4限	20
山次 俊介	健やかな長寿への知識と実践	11/30(土)～12/1(日)	1～4限	20
長谷川 美香	国際保健	11/30(土)～12/1(日)	1～4限	16
栗田 智未	心理検査法基礎実習	12/7(土)～12/8(日)	1～4限	30
 安彦 智史	EXCEL プログラミング入門	12/14(土)～12/15(日)	1～4限	20
 青山 義弘	ホームページ作成入門	12/21(土)～12/22(日)	1～4限	10
柴田 正輝・河部壮一郎 関谷 透・服部 創紀	恐竜生物学	1/11(土)～1/12(日)	1～4限	30

### パソコンを使う面接授業について重要なお知らせ

#### ◆◆ 2024年度からの【BYOD】導入について ◆◆

2024年度第1学期以降、面接授業のうち受講の際にパソコンを使用する授業に関しては、ご自身のパソコン等を持参して受講いただく方式(BYOD: Bring Your Own Device)の面接授業を展開しています。

上記、2024年度第2学期開設科目のうち、科目名に  マークがついている3科目が対象になります。受講をお考えの方は、詳細をシラバスにて確認の上、受講登録をしていただきますようお願いいたします。(パソコン等のスペックなどについても授業概要に記載がありますので必ずご確認ください)

なお、ご自身のパソコン等を持参しインターネットを使用する場合は、福井学習センター内のWi-Fiを利用することができます。詳しくは、学生生活の葉P112「無線LAN(Wi-Fi)利用について」を参照の上、事前の手続きをお願いいたします。

システム WAKABA にログインし、【学内リンク】⇒【放送大学自己学習サイト】⇒【情報セキュリティ研修(学生用)】を受講し、「小テスト」に合格すると発行される「修了証」を取得。

学習センターへ「無線LAN利用申請書」と「修了証」を提示すると「無線LAN利用許可書」(認証用ID・パスワード記載)が発行されます。

# 令和6年 7月～9月のスケジュール

7月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

6・7日 面接授業「セラピストとして考えること」

14日～ 第1学期単位認定試験（自宅受験）

Web試験【記述・併用：～18日 24時まで】  
【択一式：～22日 17時まで】

郵送試験【～18日 本部必着】

雑誌バックナンバー等  
無料配付

期間：7月27日（土）～8月3日（土）  
※7/29（月）は除く

場所：福井学習センター 図書・視聴学習室内  
無くなり次第終了とさせていただきます

8月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11日～ 臨時閉所日【～16日】

15日～

- ・2025年度大学院修士全科生・博士全科生出願【～26日 消印有効】
- ・第2学期 科目登録申請【～30日 本部必着 ※Web 31日 24時まで】

～31日 2024年度第2学期  
教養学部・大学院(修士選科生・修士科目生)第1回出願  
締切【～31日 本部必着】

9月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

1日～ 2024年度第2学期  
教養学部・大学院(修士選科生・修士科目生)第2回出願  
締切【～10日 本部必着】

29日 2024年度第1学期学位記授与式  
2024年度第2学期入学者の集い

■ 閉所日 ■ 面接授業 □ 単位認定試験期間

■ 図書・視聴学習室閉室（学習センターは開所）

## ご友人・お知り合いをご紹介ください！

福井学習センターでは、学生さんを通して、ご友人・お知り合いの方に放送大学を知っていただき、自分なりの学びと向き合っていただきたいと願っております。ご興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひともご紹介ください。

ご紹介いただきました方が1年以内に福井学習センター所属学生として新規入学された場合には、紹介者様（原則、福井学習センター所属学生）へ図書カード（1,000円分）を贈呈させていただく予定です。

ただし、学部科目履修生、大学院修士科目生は対象外。また、過去に在籍期間がある方についても対象外とさせていただきます。

詳しくは当センターまでご連絡ください。

2024年度第2学期  
入学生を募集しています！

第1回出願期間

2024年6月10日（月）～

2024年8月31日（土）

第2回出願期間

2024年9月1日（日）～

2024年9月10日（火）

★学生募集要項は、ご希望の方には郵送もいたします。

★個別相談も随時行っていますので、お気軽にお電話ください。

◆資料請求・お問合せ先◆

放送大学福井学習センター

〒910-0858 福井市手寄1丁目4-1 AOSSA7F

TEL：0776-22-6361 FAX：0776-22-6431

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fuku>



放送大学  
福井学習センター